

# 小山町食材の魅力を伝えよう！

## 第3回農のミーティング

### 「小山町の食材・食の発信」開催のお知らせ

小山町は、水と緑に恵まれ、農産物をはじめとした一次産品や水資源、富士山を仰ぐ美しい農村景観や豊かな自然水辺環境など、多種多様な「地域資源」に恵まれた農業地域です。

しかし、「それらの魅力的な地域資源をうまく活かしているのか？今後さらなる発展の可能性はあるのか？新たな農業ビジネスのチャンスはあるのか？」などの疑問を感じたことはありませんか？

そこで今回、小山町での地産地消や6次産業化、地域資源を活用した新たなまちづくりの可能性、地域特性を活かした未来像を考える、「第3回小山町・農のミーティング」を開催いたします。

日時：平成28年2月19日（金） 13:00～16:00

場所：農村活性化センター「ふじあざみ」（小山町用沢56-1、「道の駅ふじおやま」下）

内容：〇話題提供・ワークショップ「小山町の魅力ある食材・食のPR・販売方法とは」

話題提供者：秋山 高男 氏（株式会社麺工房 代表取締役）

コーディネーター：渡辺 豊博 氏（NPO法人グラウンドワーク三島専務理事・都留文科大学教授）

本ミーティングでは、小山町の農村地域資源の再確認と利活用、食育や地域交流などの農地の多面的な利用、地産地消や6次産業化の体制づくりなどについて議論します。

今回は、「小山町の食材・食の発信」をテーマに、講師が取り組んでいる食のイベント等の話題提供を通して、道の駅等の直売所を活用した、小山町の魅力ある食材・食の活用・PR・販売方法について考えます。

町民の皆様の創造的なアイデア出しをお待ちしております。

申込み：不要。直接会場にお越しください。（定員30人）



#### 【コーディネーター紹介】渡辺 豊博 （農学博士）

1992年、故郷・三島市の水辺環境改善を目的に、英国発祥のグラウンドワーク（環境改善活動）を取り入れたNPO法人グラウンドワーク三島を立ち上げ、源兵衛川や松毛川の環境再生、耕作放棄地を活用した農業再生、空き店舗を改修しての街中カフェ3店の運営など、年間観光客入込数720万人の空き店舗ゼロの元気なまちづくりを先導。著書には「失敗しないNPO」「先生、NPOって儲かりますか？」など多数。

【主催】小山町役場 農林課（担当：安部） 電話：0550-76-6121

【申込先・事務局】NPO法人グラウンドワーク三島（担当：村上、スプリチャル）

電話：055-983-0136（平日9時～18時）

Eメール：info@gwmishima.jp

住所：〒411-0857 三島市芝本町7-11 FAX：055-973-0022

URL：http://www.gwmishima.jp/

※「活性化センター等マネジメント事業」の一環で実施します。